

◎下郷地区公民館平成30年度運営の状況と評価

(1) 運営の状況

項目	状況
年間総利用者数	271 団体 のべ 3,178 人 (公民館使用簿より)
開催事業・講座	計 60 回 のべ 2,514 人参加 (詳細は別紙「平成30年度事業実績」のとおり。)

(2) 評価

○評価項目及び評価

項目	評価の観点 (下記が適正にできているか)	特徴的取り組み・反省点など	評価
公民館の 目的・目標	・関係者(職員・役員)の 目的・目標理解と意欲的 取組み	目的・目標を意識して年間を通じて取組んだ。 毎年役員さんが代わり、認識が不十分な所もある ので共通理解の徹底を図る。	B
地域全体で 行う、まな びテーマの 把握・反 映・実践	・住民学習ニーズの把握及 び事業への反映 ・地域課題、生活課題、現 代的課題の事業への反 映(講座リスト活用) ・発達課題、家庭教育、奉 仕・体験活動に関する学 習機会設定 ・事業への住民参画推進	運営協議会・教養体育部長会などを通じて、住 民ニーズ把握と反映に努めた。住民参画も推進 し、特に故郷めぐり・合同視察研修は、企画・ 運営を一緒に実施した。 子育て健康課と連携のまちの保健室事業では、 事前・事後協議を行い、健康づくり活動への意 識啓発を行うことができた。地区コーディネ ーターを中心に、区長・健康づくり推進員さ んにも関わってもらえるよう働きかけた。	A
より自主的 なまなびの ススメと広 がり	・自主運営学習グループづ くり推進 ・住民の自主学習支援 ・学習リーダー、講師育成 ・学習成果発表機会設定 (作品展など) ・関係団体と連携しての事 業実施	講師の確保ができて、なかなかサークルへつ ながらなかった。 自主運営教室指導のできる講師確保及び講師 づくりに力を入れ自主運営グループにつなが るよう推進していく。 公民館祭において展示・発表の機会を全館で展 開、学習成果発表と新たな学習者確保を進め た。また、せいごうキッズ、まちの保健室など 各種機関との連携も順調にすすみ、スムーズに 活動できた。	B
まなび情報 提供と職員 研修	・講座開催、学習グループ の情報提供 ・図書など資料の提供 ・職員研修(町教委主催な ど)への参加と自己研鑽	公民館だより発行(2回)、ホームページ掲載、 音声告知放送など情報提供に努めた。 県(3回)・町(4回)・郡公連(3回)・主催 の研修に参加し、研鑽を続けた。	B
利用者目線 のまなびの 館づくり	・館管理、貸館、不在表示 の適宜実施 ・利用者への挨拶励行な ど、接遇改善	不在表示を欠かさず行い、館利用が滞らない様 に努めた。清掃に努め、「来たときよりも美し く」を合言葉に住居啓発を実施、明るい挨拶と 優しい対応に心がけた。	A
総括	・地域学習拠点として全体 総括 ・次年度に向けての改善点	全体的におおむね順調に進んでいる。 自主運営学習グループづくりをより強化し、地 域の中での講師確保に努める。 より広く学習人材情報収集に努めたい。	合計 17点 (20点中)

※評価 A: 適切・十分(4点) B: 概ね適切・概ね十分(3点) C: やや不適切・やや不十分(2点) D: 不適切・不十分(1点)

○平成30年度事業実績

下郷地区公民館

事業名	内容	ねらい	実績(開催日・回数・参加人数等)	
諸会議	公民館運営協議会	公民館の事業計画・運営方針について、地区内学識経験者などで協議する	公民館活動の総括的な改善検討推進	年5回開催 延べ51名出席
	教養体育部長会	教養体育部長15名・スポーツ推進委員3名で組織。公民館の事業の具体的な取組について協議し、実践していく	事業実施を通じた地域リーダーの育成	年2回開催 延べ31名出席
	実行委員会(役員合同会)	運動会・公民館まつりなどの公民館事業の具体的な取組について内容等を検討し、実践する。各団体(公民館運営協議会委員・区長・教養体育部長・スポーツ推進委員・女性部長など)	各団体との連携による効果的な事業実施	年5回開催 延べ200名出席
	せいごうキッズ実行委員会	小学校・公民館で組織。せいごうキッズ事業計画等について協議・実践する	地域・学校・家庭が一体となった健全育成環境づくり	年7回開催 延べ26名出席
	女性部長会	女性部長7名で組織。女性教室・視察研修の内容検討・実践を行う	地区女性活動の活性化と女性リーダーの育成	年1回開催 8名出席
	区長会	地域の活性化を目指し、住民が丸となって地域を盛り上げられるようサポートする	地域のリーダーとして、地域住民の活性化を図る	年2回開催 延べ20名出席
	まちの保健室(打合せ会)	まちの保健室事業について、各部落区長・健康づくり推進委員の皆さんに事業説明を行う。	地域のリーダーとして、地域住民の健康づくりを推進する	年3回開催 延べ19名出席
	まちの保健室(事業説明会・打合せ会)	まちの保健室事業について、各部落区長・健康づくり推進委員の皆さんに事業説明を行う。	地域のリーダーとして、地域住民の健康づくりを推進する	5/21・28名
女性教室	女性部視察研修	女性の視野を広げ教養を高めるため年に一度の視察研修を通して、相互の親睦と情報交換の場である。(視察先は女性部で協議)	女性視点による地域づくりの学習・実践の推進。匠による体験活動の促進	6/23・36名
	足もみ健康教室	足の裏の図を見ながら棒を使いどこに効くかわかりやすく指導してもらう。	女性視点による地域づくりの学習・実践の推進。専門家による足もみ健康教室の促進	7/13・20名
	布リース作り教室	布を使ってかわいいリース作りを指導してもらう。	女性視点による学習・実践の推進、もの作りの楽しさを知る	10/27・12名
	正月用フラワーアレンジメント教室	季節・行事に合わせてのフラワーアレンジ	日本の伝統文化と現代的アレンジについての学習	12/29・13名
	出張女性教室(各部落女性部)	手芸・園芸教室など各部落女性部で内容を検討して学習活動を実施する	女性の地域での継続的活動を促進し、趣味や手芸などの出前講座を企画し、共通の課題について研修を深める	4/4森藤・12名 6/3三保・7名 10/28下光好・7名 11/4杉下・10名 10/20上勤・9名 11/11美好・11名 11/16勤・3名
文化教養講座	故郷めぐり	伯耆国「開山1300年祭」にあたり、県が誇る自然遺産である国立公園大山に行き、大山の歴史にふれる。	ふるさとを知り、ふるさとを愛する心を涵養する	5/12・20名
	合同視察研修	江戸中期の画家円山応挙やその一門の画家たちが描いた、仏間他13余の部屋の襖絵など現在165点が国の重要文化財にふれる。	町外の研修により、見聞をひろめ教養を高め合い、住民同士の親睦を図り交流を深める	10/13・23名

一般教養講座	ノルディックウォーキング教室	地区住民と勤保育園児が交流しながらウォーキングする。	ウォーキングを通して継続して健康づくりを行う習慣を身に着ける	5/9・74名
	下郷・上郷共催事業「防災講座」	いざという時に、慌てず落ち着いて行動できるよう今からはじめる防災基礎講座。	防災の基礎を学び正しい理解のもとで一人ひとりが尊重される生活を送るため共通認識を深める。	6/29・37名
	導体ストレッチ教室	導体とは、筋肉をゆすりリラックスした状態にする技術で、痛みの無い簡単なストレッチの指導を受ける。	運動習慣の定着を図る。健康づくりの推進。	9/20・27 延べ24名
青少年活動	せいごうキッズ (下郷・上郷・古布庄・小学校共催)	下郷・上郷・古布庄地区公民館・聖郷小学校が連携し、児童と保護者を対象に行う。 ①わくわくどきどき見学会 ②わくわくパン作り	聖郷小学校・家庭・地域・公民館が連携し、子ども達の体験活動を支援する。	①8/6・37名 ②1/12・16名
社会体育事業	ソフトバレーボール大会	男子7チーム・女子7チーム参加	スポーツを通じて、健康増進と住民相互の親睦を図る。いつでもどこでも、だれにでも出来るスポーツ・レクリエーションを広く普及し機運を醸成する	6/10・約150名
	ソフトボール大会	4チーム参加		8/19・約80名
	町民運動会	部落対抗戦		雨のため中止
	グラウンドゴルフ大会	9チーム参加		10/21・54名
	卓球大会	男子17チーム・女子10チーム参加		2/3・約200名
公民館まつり	第30回 公民館まつり	生涯学習活動の発表、啓発の場とする作品展、芸能大会、バザー、ふれあいコーナーなど	住民同士、顔の見えるつきあいを深めるとともに、自分のふるさとを愛する心を育み魅力ある地域づくりをめざす	11/10～11 来場者 365名 芸能大会出場者 82名 観覧者 201名
青少年健全育成	地域安全パトロール	①聖郷小学校児童との対面式 ②登下校の見守り	児童生徒が安心・安全に登下校できるよう見守り活動を行なう	①4/11・150名 ②通年
まちの保健室事業	まちの保健室 (子育て健康課・下郷地区公民館共催)	・「自分の体を知ろう！」をテーマに体年齢チェックや元気な体づくりを目指す運動を行う。町アスレティックトレーナー谷川さんに指導を受ける。 ①健康教室(下郷地区公民館) ②健康教室(杉下部落) ③健康教室(平和公民館) ④健康教室(森藤部落) ⑤健康教室(三保公民館) ⑥鳥取看護大学によるまちの保健室	地域住民が主体的・組織的に健康づくり活動を行うことができるよう、情報提供と実践の場の提供を行い、健康づくりを推進する	①6/14・28名 ②7/28・30名 ③8/26・21名 ④9/29・28名 ⑤12/1・22名 ⑥2/24・59名
人権・同和教育推進事業	第37回総会	事業及び予算の決定、決算の承認、役員・評議員の選出他	地域ぐるみで人権意識の高揚をはかり、差別のない明るい町づくりを推進する	6/27・28名
	小地域懇談会 事前研修	人権・同和教育部落懇談会 一人ひとりが尊重され、心豊かにつながる りあうまちづくりをめざして	○一人ひとりの人権を尊重できる仲間作り ○支えあい、つながりあう仲間づくり、地域づくり	1/31・45名
	小地域懇談会 (各部落)	・今年度の学習のテーマ 障がいのある人も暮らしやすいまちづくり	○一人ひとりの思いや願いの実現をめざす地域づくり	2月～3月・217名